

平成31年度採用職員募集要項（9月締切分）

1 採用職種等

（9月締切分）

1) 職業能力開発職

採用予定数

10名程度（新卒者） ※既卒者（卒業後3年以上を経過した者）及び実務経験者（実務経験3年以上）の方は、「平成31年度採用職員（中途採用）募集要項〔職業能力開発職〕（9月締切分）」を参照願います。

職務内容

離職者及び在職者等に対する職業訓練指導業務並びに職業訓練に関する専門業務

訓練職種

機械・溶接、電気、電子情報、建築

応募資格

2019（平成31）年4月1日において32歳以下の方で、訓練職種に関連する四年制大学の学科を卒業された方（実務経験3年未満）または平成31年3月卒業見込みの方（工業高等専門学校の場合は、学士の取得が必要です。）。

- ※ 関連学科の例として、機械工学科、生産機械工学科、機械システム工学科、電気工学科、電気電子情報工学科、電気電子工学科、情報通信工学科、建築学科などがあります。
- なお、「溶接職種」を希望される方は機械関連の学科が関連となります。
- ※ 「四年制大学の学科を卒業された方」には、職業能力開発総合大学校（長期課程又は総合課程）及び職業能力開発大学校応用課程を修了された方も対象となります。

2) 留意事項

- ・ 全職種いずれも採用後の転勤が可能な方（全国にある当機構の施設間において転勤があります。）。
- ・ 全職種いずれも応募資格として一定の年齢制限を設けております。これは長期勤続によるキャリア形成を図る観点から、新規卒者等の特定の年齢層の労働者を対象として募集及び採用を行うためです。

2 待遇

1) 給与

職種	俸給	地域手当(※2)	総額
職業能力開発職	201,400円	30,210円	231,610円
【参考】指導員養成研修（2年）修了後			
大学卒	225,000円	33,750円	258,750円
大学院卒（採用時）	240,500円	36,075円	276,575円

- ※1 上記俸給は、平成30年4月新規大卒採用者見込み額です。
- ※2 上記地域手当は、千葉市で勤務した場合。勤務地により地域手当が異なります(0%～15%)。
- ※3 俸給は、実務経験等により加算があります。

2) 諸手当

扶養手当、通勤手当、住居手当、超過勤務手当等

3) 昇給

年1回

4) 賞与

年2回（平成29年度実績 4.4カ月）

- 5) 定 年 等 60歳定年(定年後、希望により65歳まで再雇用制度あり)
- 6) 勤 務 場 所 (1) 職業能力開発促進センター、職業能力開発促進センター訓練センター（各道府県）
 (2) 職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校（北海道、青森県、宮城県、秋田県、栃木県、千葉県、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、岐阜県、静岡県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、島根県、岡山県、広島県、香川県、高知県、福岡県、鹿児島県、沖縄県）
 ※ 本人希望や適性に応じて、将来、国立職業リハビリテーションセンター（埼玉県）又は国立吉備高原職業リハビリテーションセンター（岡山県）での障害者に対する職業訓練（障害者職業訓練職）に従事いただく場合もあります。
 ※ すべての職種において全国の施設間で転勤があります。
 ※ 各施設の詳細については当機構ホームページ（<http://www.jeed.or.jp/location/index.html>）をご参照ください。
- 7) 勤 務 時 間 8:45～17:00（勤務場所によって若干異なる場合があります。）
- 8) 休 日 ・ 休 暇 等 完全週休2日制（土曜、日曜）、国民の祝日、年末年始（12月29日から1月3日）、年次有給休暇（年間20日）、特別休暇（夏季、結婚、忌引等）、育児休業制度、介護休業制度等
- 9) 福 利 厚 生 各種社会保険（健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険）、財形貯蓄制度等
- 10) 研 修 制 度 新規採用職員研修、職業能力開発職研修等各種研修あり。
- 【新規採用職員研修(全職種共通)】
 機構職員として新たに採用された方は、機構職員としての自覚と責任を認識し、必要な基礎的知識を習得するために、入構後約1週間、全職種共通で実施する研修があります。

【職業能力開発職研修】
 職業能力開発職の方は、採用後に職業訓練指導員免許取得及び職業訓練指導員として必要な能力を習得するために、職業能力開発総合大学校の指導員養成研修（最長2年間）があります。
 なお、指導員養成研修とは別に修士の学位取得が可能な修士コースもあります（ただし、修士コースは、受講希望者を対象に別途実施される選考試験に合格した方が対象となります。また、修士コースの受講経費等は自己負担となります。）。
- 11) 試 用 期 間 採用の日から6カ月間（試用期間中も待遇は変わりません。）

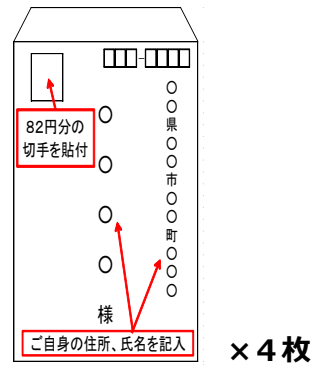
3 応募要領

1) 応募書類

- (1) **履歴書・自己紹介書**（当機構指定の用紙:当機構ホームページよりダウンロードしてご使用ください。それぞれをA4用紙片面印刷にて作成ください。履歴書には写真1枚貼付）

(2) ①**受験票**（当機構指定の用紙；当機構ホームページよりダウンロードしてご使用ください。）
 ②受験票（事務局控）には、履歴書に貼付した写真と同様のもの（同サイズ）を指定する場所に貼付してください（写真裏面には必ず氏名を記入）。
 ③**受験票及び受験票（事務局控）は点線部分で切り取り、両方提出してください。**
-
- (3) **成績証明書（原本）**
 (4) **卒業（見込）証明書（原本）** } ※応募締切日までに間に合わない場合は、提出予定日をお知らせください。（応募書類にメモを同封）

(5) **返送用封筒4枚**（長形3号（三つ折りA4用紙が入るサイズ（タテ235×ヨコ120mm）です。）/宛名欄にそれぞれご自身の住所、氏名を記入し、82円切手を貼付してください。）
 ※ご自身の氏名の下には「様」と記入してください。



(6) 職歴のある方は**職務経歴書**（当機構指定の用紙:当機構ホームページよりダウンロードしてご使用ください。）

(7) 成績証明書と併せて大学での履修内容（専門学科）に関するシラバス
 ※提出するシラバス（専門学科のみ）は、成績証明書に記載された科目順に並べて右上にページ連番を記入した上で、所定の表紙（当機構ホームページよりダウンロード）を付けてください。インターネットで確認できる場合でも必ず印刷して郵送してください。
 （シラバスとは、講義名、講義の目的、講義内容、取得単位数等の情報が記載された学習計画のこと。）

(8) 履歴書の障害者職業訓練職に対する興味・関心の有無を記載してください。

(9) **原稿用紙**（当機構指定の用紙；当機構ホームページよりダウンロードしてA4用紙両面印刷によりご使用ください。）に下記テーマの内容に沿って記述したもの（800字以内）を同封してください。

「テーマ」 「職業訓練指導員になるにあたり、あなたの長所と短所は何か。また、その長所を訓練指導にどのように活かし、短所をどのように補うのか。」

- ※ 大学院修了（見込）者は大学院の成績・修了（見込）証明書に加え、大学の成績・卒業証明書も併せて提出してください。
- ※ 応募書類は、原則返却いたしませんので、ご了承下さい。また、提出していただいた個人情報は、当機構の採用活動及び採用後の雇用管理情報以外の目的に使用することはありません（採用に至らなかった方の個人情報は、採用選考終了後、情報漏洩のないよう適切な方法で破棄します）。

2) 提出先

〒261-8558 千葉市美浜区若葉3丁目1番2号
 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
 総務部人事課人事第五係へ送付（親展）

※ 封筒に「応募書類在中」と朱書きして下さい。

3) 応募締切日

平成30年9月12日（水）通信日付印（消印）有効

4) 受験票の送付

平成30年9月23日頃までにはご提出いただいた受験票を返送いたします。

4 選考方法

1) 第一次試験

内 容	書類審査及び基礎能力試験 基礎能力試験は、指定するWebサイトにて受験していただきます。なお、受験にはインターネットに接続できるパソコン環境をご準備ください。 詳細につきましては、受験票返送時に併せて通知します。
日 時	試験案内通知の到着日から平成30年9月30日（日）までの間を予定
合 否 通 知	合否にかかわらず、受験者全員に通知します（平成30年10月9日頃までに通知いたします。）。

2) 第二次試験

内 容	専門試験及び面接試験 ※面接試験に「説明力確認」を含みます。指定する内容について説明をしていただき、プレゼンテーション能力を確認させていただきます。
日 時	平成30年10月13日(土) 9:30～18:00までの当機構が指定する日時 ※ 詳細は、第一次試験合格者あて通知します。
場 所	高度訓練センター 千葉県美浜区若葉3-1-2 TEL.043-213-6000
専門試験	応募職種に応じた「専門学科試験」及び「ものづくり適性検査」を行います。

3) 第三次試験 (予定)

内 容	面接試験
日 時	平成30年10月29日(月)から11月2日(金)のいずれか当機構が指定する日時 ※ 詳細は、第二次試験合格者あて通知します。
場 所	高度訓練センター 千葉県美浜区若葉3-1-2 TEL.043-213-6000

4) 留意事項

・ 受験等に要する交通費、宿泊費等は自己負担となります。

5 問い合わせ先

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 <http://www.jeed.or.jp>

〒261-8558 千葉県美浜区若葉3-1-2

【職業能力開発職のご応募について】

総務部人事課人事第五係 TEL.043-213-6129

FAX.043-213-6808 E-mail saiyou@jeed.or.jp